

記入例

様式第3号の1

農地法第3条の3の規定による届出書

届出者の住所・氏名を記載してください

令和〇年〇月〇日

宗像市農業委員会会長 あて

住 所 宗像市東郷〇丁目〇番〇号

氏 名 宗像 太郎

取得した事由を記載してください

下記農地（採草放牧地）について、**相続** により **所有権** を取得したので、農地法第3条の3の規定により届出ます。

取得した権利の種類を記載してください

1 権利を取得した者の氏名等（国籍等は、所有権を取得した場合のみ記載してください。）

氏 名	住 所	国籍等	在留資格又は 特別永住者
宗像 太郎	宗像市東郷〇丁目〇番〇号	日本	

2 届出に係る土地の所在等

2の欄に書き切れない場合は、裏面を使用してください

所 在 ・ 地 番	地 目		面積（㎡）	備 考
	登記簿	現 況		
東郷〇〇番	田	田	1 2 2 0	
田野〇〇番	畑	畑	2 4 0	

3 権利を取得した日

令和〇年〇月〇日

相続の場合、相続した日（被相続人の死亡日）と被相続人の氏名を記載してください

4 権利を取得した事由

相続

相続（遺産分割及び包括遺贈を含む）、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由と権利の種類を記載してください

5 取得した権利の種類及び内容

所有権

6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無

☒ あっせんを希望しない

☐ 自ら耕作しているため

☒ 耕作してもらっているため

☐ あっせんを希望する

権利を取得した農地について、第三者への所有権移転、賃借権設定など農業委員会によるあっせん希望の有無について記載してください

受理通知書交付の希望の有無を記載してください。

7 本届出に係る受理通知書の交付

☒ 希望しない

☐ 希望する

(記載要領)

1. 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。
2. 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
3. 国籍等は、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第30条の4 5に規定する国籍等（日本国籍の場合は、「日本」）を記載するとともに、中長期在留者にあつては在留資格、特別永住者にあつてはその旨を併せて記載してください。法人にあつては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国(内国法人の場合は、「日本」)を記載してください。
4. 権利を取得した者が連名で届出をする場合は、届出者の住所及び氏名をそれぞれ記載してください。また、記の1の「権利を取得した者の氏名等」は必要に応じ、行を追加してください。
5. 記の2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
6. 記の4の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割及び包括遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。
7. 記の5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。
8. 記の6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。
9. 記の7の「本届出に係る受理通知書の交付」には、農業委員会から本届出に係る受理通知書の交付を希望する場合に印を付してください。

(別紙) 届出書の2の欄 届出に係る土地の所在等（筆数が多い場合に使用してください）

所 在・地 番	地 目		面積（㎡）	備 考
	登記簿	現 況		
※表面の2の欄に書き切れない場合に使用してください。				